

# 同窓会だより

第61号

発行

長野県松本ろう学校同窓会

## 同窓会 第67回 定期総会 開催の報告

去る3月24日(日)午前10時より松本市中央公民館(Mウィング)にて第67回定期総会が開催されました。出席者(会員、来賓、賛助会員含)は約40名と、少なめで残念でした。

先ず、内田博幸同窓会事務局長の司会で定期総会が始まり、同窓会会長葦澤正敏より昨年度亡くなられた元同窓会長高橋博徳さんや元校長住田正先生の報告があり、黙とうを行いました。そして、「同窓会創立70周年記念大会は大成功だった」等のあいさつがありました。

・前校長宇都宮通孝先生からは「地元の小学校長へ異動。2年間お世話になりました。同窓会創立70周年記念大会では多勢の同窓生と会えてとても嬉しかった。」とのご祝辞を賜りました。

・来賓のPTA会長今井ますみさん、親の会長濱野進さん、長野ろう学校同窓会会長代理の北沢光さん、記念講演の講師井上亮一さんには、ご多忙のところご臨席いただき、更に長野県聴覚障害者協会理事長上野芳雄さんよりご祝辞を賜りました。

・下田菊恵さんを議長として、議事に入り、内田事務局長と加納栄会計部長を中心に、平成23年度活動報告・会計決算報告の承認及び平成24年度活動方針・事業計画・会計予算などの審議を行い、それぞれ承認されました。

・同窓会特別資金より「同窓会として、待望のプロジェクター・80型スクリーンを購入しました。」との報告がありました。

・役員改選を行なった結果、立候補者数と役員定数が同数だったため、無投票でした。(尚、2頁の役員名簿をご覧ください。)

皆さんのおかげで、お昼前、無事に定期総会及び役員改選を終えることができました。ご協力ありがとうございました。



同窓会活動の報告



長野県聴覚障害者協会理事長上野芳雄氏の挨拶

# 会長あいさつ

あし ざわ まさ とし

松本ろう学校同窓会長 葦澤正敏



新緑の候、同窓会の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。  
例年より遅い桜がやっと咲きました。まだかまだかと首を長くして待っていたのに、瞬く間に満開となり若葉が見え始めました。

同窓会活動につきましては平成 23 年度事業を予定どおり実施することが出来ました。ご協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。

去る 3 月 24 日、第 67 回定期総会を開催し、役員改選も終了しました。私個人としてはそろそろ会長職を辞すつもりでおりましたが、後任の方が決まらず再任を申し付かり、4 期 7 年目を迎えることになりました。若い方を役員に迎え更なる発展をと考えていましたが、皆様におなじみの顔が役員です。同じ顔ぶれの今期役員ですが、気持ちは新規一転、同窓会発展のために精一杯努力していと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。

数年前から話題になっている特別支援教育については、全国各地で「ろう学校」の校名が「特別支援学校」になっています。ろうの生徒が少ないところは養護学校・盲学校と一緒にしようとして文部科学省は考えています。これを「特別支援学校の再編」といいます。長野県の教育委員会も特別支援学校の再編を考えている最中です。長野ろう学校に養護学校が併置され、今度は松本ろう学校にも併置の見通しです。現在はろうの生徒だけなので学校名は「ろう学校」です。将来、養護学校が併置されれば、ろうの生徒と養護の生徒がいる学校になるので学校名は変わるでしょう。「今のままの校名が変わらない」と考えるのまちがいです。粘り強く「母校」の存続を求める運動を続けなければいけないと思っております。誰かが情報を知ったら皆に伝え、情報を皆で共有できると同窓会の活動や校名存続運動も活発になると考えます。

話題は変わります。今年の長野ろう同窓会との交流会は、7 月 21 日（土）から 22 日（日）に安曇野市で開催する予定です。皆さんぜひ参加してください。また平成 24 年度の事業が盛大に滞りなくできますように御協力をお願いいたします。皆さんと一緒に同窓会を盛り上げていきたいと思っております。

最後に皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

## 同窓会役員名簿（平成 24 ～ 25 年度）

【会 長】葦澤正敏 【副会長兼事務局長】内田博幸 【会計部長】加納 栄

【幹 事】相澤英人、熊谷 巧、中村 聖、中村諏訪子、上原幸子

【会計監査】上原滋一郎、米田 至

【相談役】宮下豊輔（元会長）、降旗 久（元会長）



## ●お悔やみ申し上げます

やま ざき よし ひろ

第 19 回（昭和 27 年度）卒業生 安曇野市・山崎彬 汎さん（71 歳）が 4 月 10 日逝去

---

## 「はじめまして」

よね もち きぬ こ

長野県松本ろう学校長 米持 絹子

ご縁がありまして、歴史と伝統あるここ、松本ろう学校に過日着任をいたしました米持絹子と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

まだ雪が残る、一茶や野尻湖、黒姫高原で有名な長野県の北、信濃町よりまいりました。

同窓会の皆様には、日頃より松本ろう学校の運営に対してご理解・ご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

昨年は同窓会創立 70 周年記念大会が盛大に開催され、一つの大きな節を築られました。今年は 70 年の歴史に支えられ、新たな一步を踏み出す年となりました。

学校もまた幼児児童生徒数の減少を心配しつつ、「笑顔」「元気」で平成 24 年度をスタートいたしました。同窓会の皆様には、母校や後輩に変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます、ご挨拶といたします。



---

## 「出会いが宝物」

う つの みや みち たか

小諸市立野岸小学校（前長野県松本ろう学校長） 宇都宮 通孝

母校松本ろう学校を訪れるたび、初代校長 小岩井是非雄先生の胸像に最敬礼される姿に感動していました。母校や後輩のことをこよなく愛し、いつまでも温かい思いを寄せてくださる同窓会の皆様に出会えたことが、自分にとって生涯の大切な宝物になりました。同窓会の皆様と松本ろう学校同窓会 70 周年を一緒に迎えられたこと、式典とともに前夜祭で楽しい一夜を過ごせたことが特に思い出に残っています。

小諸市立野岸小学校に転任しました。昭和 26 年長野県で一番早く特別支援学級が設置された学校で、特別支援教育発祥の学校です。松本ろう学校で学んだこと、同窓会の皆様から教えていただいたことを大切にして、野岸小学校の子どもたちとともに歩んでいきたいと思えます。

松本ろう学校同窓会の皆様の益々のご活躍をご祈念申し上げ、お礼のことばといたします。同窓会の皆様、ありがとうございました。



同窓会第 67 回定期総会  
宇都宮先生の挨拶



# 井上亮一氏の記念講演会

去る3月31日（土）に、松本市中央公民館にて午前中は定期総会、午後は記念講演会が開かれました。

講師に、井上亮一氏をお迎えして演題『東京聾啞時代を振り返って』と、生まれてからのその生い立ちの様子、ろう教育、戦争の体験談を聴講しました。

井上先生が、どのような方か知りませんでした。プロフィールは、1931年に東京都杉並区で生まれ、官立東京聾啞学校に入学。そして卒業。早稲田大学建築学科を卒業。建築設計事務所に入社。それから独立して設計事務所を立ち上げて経営の後、筑波技術短期大学（現・筑波技術大学）教授。定年退官。元筑波大学附属聾学校同窓会長。東京都聴覚障害者連盟副理事長。杉並区聴覚障害者協会会長。先生のご活躍ぶりは、さすが幅広く社会的地位が高い。頭が下がる思いです。講演では、官立東京聾啞学校時代に故小岩井是非雄との出会い、太平洋戦争で、東京大空襲の様子をお話していただきました。太平洋戦争が起こった原因は、ニューヨークで経済悪化のため、欧米の各国に入国の間際貨幣交換ではなく、金貨を貨幣に交換するそうで、我が国（日本）の不満があったらしい？なので大日本国を目指し戦争を始めたと思います。東京大空襲や、広島・長崎原爆投下はB52（爆撃機）は米国本土から飛んで来ると遠いので、ハワイ辺りのミッドウェイから飛んで来て爆弾を落とすのです。そういう、米軍の技術が優れていて大量の日本軍に狙撃し、海に落ち沈むのです。8月15日の終戦日を待たずに、日本はそろそろ負ける！と米軍が判断したことは、日本に伝わらなかったと思います。犠牲になった20万～30万人の兵士が安らかに眠り、全世界の人々の平和と絆を深め、政治や経済、ビジネス等の繁栄を図ることを祈念しております。終戦の年に生まれた私ですが、井上先生の貴重な講演を聞いて勉強になりました。

ありがとうございました。

（仁科和夫）



記念講演の司会（事務局長内田）



井上亮一氏の記念講演

---

# お礼のことば

いの うえ りょう いち

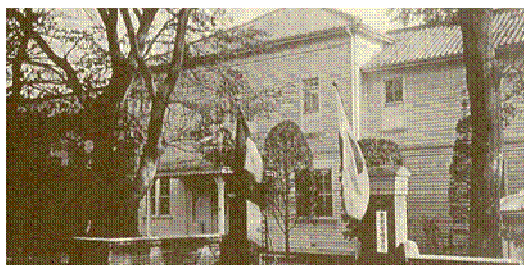
元筑波大学附属聾学校同窓会長 井上 亮 一

松本ろう学校同窓会の皆さま、私の拙いスピーチをご清聴頂きました。誠に有難うございました。

皆さんには小岩井是非雄先生を尊敬していらっしゃるのに、頭下がる思いでございました。70年以上前、私が青年だった時代は、厳しい時代を生き抜いて来ましたが、小岩井是非雄先生には、私の時代よりももっと厳しい時代を生き抜いて来られました。

私は、筑波技術短期大学で、6年間建築工学を教えました。教育とはそんなことかと、勉強させられました。「いきいきとした教室」というのは、生徒一人ひとりが、それぞれの成長を願い、一生懸命生きている教室が、ほんとうに生きている教室だと思います。昨日より今日という風に、何か気づいたり工夫したりして、教師自身に成長の実感がなくては、生徒を動かさません。教師の仕事はこわいもので、あり合わせ、持ち合わせの力でやっても、やさしく、暖かい気持ちで接していなければ、いい雰囲気を作れないものです。生徒は教師や同級生ともいい関係を持っていくものですから、いい教師で過ごせるものです。そこがこわいところ、人を育てる仕事を見つめ、力を尽くさなければならないのが、教師のつとめではないかと思います。その意味で、小岩井是非雄先生は、聾学校を「いきいき」とさせていたと拝察します。

同窓会の運営もそうですが、「いきいき」とする雰囲気を創出させるようにご発展をお祈りします。



「官立東京聾啞学校」



井上さんの講演をいただいた参加者の皆さん



小岩井校長先生の胸像



## 東海分会の定期総会及び茶話会



去る3月31日（日）午後1時より愛知県名古屋市・女性会館にて松本ろう学校同窓会東海分会総会及び茶話会を開催しました。

松本ろう学校同窓会役員をはじめ、京都府、奈良県、石川県ほか遠くから多くの皆さんに出席していただきました。

総会は有意義な意見交換ができ、無事に終わりました。その後、お茶を飲みながら、ビデオ「同窓会活動の様子と同窓会創立70周年記念大会」を見たり、皆さんで楽しく交流をしました。

今後も東海分会の事業を、東海分会及び松本ろう学校同窓会の皆様と楽しくふれ合いながら、大切な思い出になるように進めて行きたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願い致します。

（東海分会長 新海和子）

## 長野ろう学校同窓会 第43回定期総会及び懇親会に出席して



去る4月28日（土）午後1時半より長野ろう学校（図書室）にて長野ろう学校同窓会第43回定期総会が開催され、同窓会会長代理の内田博幸と役員熊谷巧が出席しました。

元松本ろう学校職員の千嶋宏典先生と丸山秀樹先生、そして長野ろう学校職員の中山康先生たちに久しぶりにお会いできて嬉しかったです。

昨年度活動報告、会計決算報告、同窓会館運営決算報告ほか、来年の秋には長野ろう学校創立111周年並びに新校舎落成記念事業を行う予定です。

長野駅前の「鯨屋 Styie」にて懇親会が行われ、楽しい一夜を過ごすことができました。

（内田記）

## 同窓会：平成24年度事業計画

・母校入学式	平成24年4月6日(金)
・会報『同窓会だより』第61号発行	5月19日(土)
・母校運動フェスティバル	5月26日(土)
・東京分会定期総会	6月26日(日)
・長野ろう同窓会とのマレットゴルフ交流会(安曇野市内)	7月21日(土) 22日(日)
・会報『同窓会だより』第62号発行	9月(予定)
・母校第42回はと祭	10月14日(日)
・京都聾学校同窓会との交流会	10月(予定)
・東海分会定期総会	平成25年3月(予定)
・卒業生に対する同窓会の説明会	3月上旬
・母校卒業式	3月15日(金)
・東海分会定期総会	3月(予定)
・同窓会第68回定期総会及び記念講演会	3月末(予定)
・会報誌『白鳩の友』第59号発行	3月末(予定)

## 平成24年度：松本ろう学校だより

### 【在籍数】

・母校教室	3名	・幼稚部	6名	・小学部	11名
・中学部	9名	・高等部	12名	・専攻科	3名
・職員	65名				

### 【同窓会係職員】

・顧問 新校長 米持 絹子 上水内郡信濃町立小海小学校(校長)より  
(松本盲学校・長野ろう学校・長野養護学校の教頭歴任)

・顧問 前校長 宇都宮通孝 小諸市立野岸小学校へ

・世話役 教頭 小林 智明

・相談役 中学部 上嶋 太(再任・主任)

・相談役 小学部 渋谷 洋子(新任)

・相談役 高等部 伊藤みずほ(新任)

・相談役 専攻科 古川 芳春(新任)



ハナミズキ

## 2012年度：母校運動フェスティバルのご案内

来る5月26日（土）母校運動フェスティバルが下記により行われます。

★何かとお忙しいとは存じますが、ご都合をつけて参加してください。

－ 記 －

◇ 日 時：平成24年5月26日（土）午前8：45～11：25

◇ 場 所：松本ろう学校・校庭（雨天の場合は体育館にて）

※来校されたら、受付をお通り下さい。詳しくは、母校チラシをご覧ください。



## □同窓会「賛助会員」募集のお知らせについて

◆「賛助会員」は、旧・現職員、PTA、親の会、同窓会会員以外（友人でも可）から募集

◆ 年会費500円 ◆「同窓会だより」と「白鳩の友」を配布いたします。

◎「賛助会員」募集の申込書については、同窓会事務局長：内田博幸までお問い合わせください。（FAX0263-72-9328）

## ◆東京分会定期総会のお知らせについて

・ 日 時：平成24年6月24日（日）午後1：00～開会

・ 場 所：東京都新宿区「元気館」

・ 内 容：活動報告、事業計画案及び会計決算・予算案ほか

◎連絡先：会長福与征夫（FAX03-3916-8432）

## 〇〇 お願い 〇〇

①平成24年度：会費納入のお願い

②郵便はがき「青い鳥」無料配布の寄付のお願い

※別紙の通り、配布します。同窓生の皆さん、ご協力お願い申し上げます。

## ◇ ありがとう ◇



・ 風薫る候、同窓生の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

母校行事の運動フェスティバル（5月）やほと祭（10月）等がありますので、是非来校してください。また7月、安曇野市内にて長野ろう同窓会とのマレットゴルフ交流会を行いますので、是非お出かけください。心から、ご参加をお待ちしております。同窓会活動に対して、ご要望等ありましたら同窓会役員までお寄せください。今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

（同窓会事務局：内田記）